

浜小だより

～夢を求め 人に学び 里に生きる～

浜中町立浜中小学校 令和元年9月25日 NO.6



行動目標

は…はやね、はやおき、元気にあいさつ

ま…さいごまで聞く、さいごまで話す

な…なかよく遊ぶ、なかよく学ぶ

か…かけがえのない命、大切に

子どもたちの育ちを考える

校長 出口 靖 志

先月末になりますが、5、6年生の修学旅行がありました。目的地は十勝方面で、様々な活動が予定されていました。その中でもメインとなっていたのが、帯広の街で行う自主研修でした。子どもたちは2班に分かれ、何時間もかけて事前に計画を立てました。“動物園に行くにはどのバスに乗ってどこで降りるのか?”、“お昼はどのお店で何を食べるのか?”…。保護者と一緒に行ったことがあったとしても、自分たちだけで行動することは普段はなかなか経験がないことです。安全上、各班に教師は付いていましたが、あくまでも自主研修なので黒子に徹しました。調べていた道順も、実際の街を目の当たりにすると方向がわからなかったり、スイーツも食べようと思っていたけど満腹で断念したりと、思うようにいかない経験もしながら、無事にやり遂げることができました。

学校を離れ、普段の授業では学べないような貴重な体験を通して、これまでより一歩、大きくなってくれたものと思っています。

さて、季節はすっかり秋となりました。それなりに暑い日もあったので、草花や作物はしっかりと成長してくれました。アサガオやヒマワリはきれいな花を咲かせ、ミニトマトやジャガイモはたくさんの実をつけてくれました。

目に見える花や実、枝や葉などは、その美しさや鮮やかさなどで見る人を楽しませてくれます。しかし、それらを支えるために、土の中で水と養分を求めてしっかりと張った根があります。目には見えないこの根が、自身を支え、より大きく自らを成長させていきます。

これを人間に当てはめると、子どもを育てるときにも同じことが言えそうな気がします。目には見えない根の部分をしっかり育てていくことの大切さを、再認識してみることが必要なのかもしれない。

子どもの成長には、取り巻く環境が大きく影響してきます。義務教育の中で育てていかなければならない「根」は何であるのか、簡単に一言では表すことはできませんが、家庭や地域と共通理解を図りながら考えていく必要があると思っています。

有名な詩人で書家の相田みつをさんは、こんな言葉を残しています。

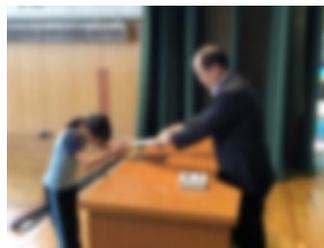
『何をやっても思うようにならない時

上にのびられない時に根は育つんだから』

何だかとても“深い言葉”です。焦らずじっくり、しかし確実に取り組んでいきたいと考えています。

がんばりました！

9月7日に行われた町民駅伝大会に参加した本校の児童が「区間賞」をとる力走で表彰されました。日頃の努力の成果です。これからも頑張ってください。



また、学校ホームページでもお知らせしましたが、自治会連合会主催の「浜中町花いっぱいコンクール」に応募していましたが、審査の結果「最優秀賞」をいただきました。天気の悪い日や休みの日も全員で一生懸命お世話をしてきた結果です。賞状は玄関正面に飾っています。来校された時に、ぜひご覧になって下さい。

10月の主な行事予定

日	曜	行 事
1	火	就学時健診・知能検査(午前)
2	水	
3	木	3時間授業・給食なし
4	金	学芸会特別時間割開始(~18)
5	土	町民マラソン大会(土曜授業日) 定時退勤日
6	日	
7	月	全校朝会
8	火	バス会議
9	水	
10	木	学芸会係活動① 書道教室
11	金	定時退勤日
12	土	
13	日	
14	月	祝日(体育の日)
15	火	学芸会係活動② 学芸会大掃除週間(~19)
16	水	学芸会総練習
17	木	校舎外清掃
18	金	学芸会会場準備 ※地区文化祭作品搬入最終日
19	土	
20	日	浜中保育所合同学芸会 定時退勤日 浜中地区文化祭作品展示
21	月	振替休業日
22	火	祝日(即位礼正殿の儀)
23	水	学芸会後片付け 代表委員会
24	木	クラブ活動④ 書道教室
25	金	定時退勤日
26	土	秋のPTA環境整備
27	日	秋のPTA環境整備予備日
28	月	児童朝会 生活調べ配付(回収 11/1)
29	火	
30	水	
31	木	児童委員会 茶内中生職業体験(~11/1) 書道教室

全国学力・学習状況調査結果に見られる本校の傾向

全国学力・学習状況調査は6年生を対象に4月に国語、算数、児童質問紙の調査が行われました。本校の結果の概要と、これまでの取り組みを踏まえた考察、そして今後の対応等をお知らせ致します。

(1) 学力調査の結果(平均正答率)

- 国語 全国・全道平均を大きく上回る。
- 算数 全国・全道平均を大きく上回る。

(2) 学力調査の傾向

【国語】

○目的に応じて内容を的確に押さえたり、本や文章を大まかにとらえて効果的に読むこと等ができています。

●目的や意図に応じて自分の考えや理由を明確にし、まとめて書くことに課題があります。

【算数】

○棒グラフから資料の傾向や特徴を読み取ることや計算の仕方を解釈して計算しやすい式にして計算すること等ができています。

●除法の式の意味の理解に課題があります。

(3) 学習状況の主な傾向

○毎日一定時間の家庭学習に取り組んでいる子どもが多い。

○自己肯定感が高い。

●毎日の就寝時間が定まっていない。(睡眠時間が不足している傾向)

●読書は好きだが授業時間以外での読書の時間がほとんどない。また、新聞も読まない。

(4) 今後の対策

・学校での授業改善や補充学習、家庭での学習を関連させながら基礎・基本の定着を図る。

・生活リズムの改善に向けて継続的な指導を家庭と連携を図りながら行う

学校では、学力向上に向けた方策や手立てがうまく進んでいるかどうかを測る「ものさし」として各種の学力調査を活用しています。学力調査で測れるのは学力の一部分にすぎないことを踏まえつつ、結果については対象学年だけではなく学校全体の「成果と課題」として、教育活動に活かしていきたいと考えています。

学芸会に向けて

本校では、学芸会を実施するに当たり、次の3点をねらいとしています。

- ①日常の学習成果を総合的に発表する場として、各演目や作品づくりに取り組むとともに、児童の自主性・表現力を養う。
- ②各演目や作品展の鑑賞を通して、お互いの努力やよさを認めあう道徳的態度を育てる。
- ③一人ひとりが役割や仕事を分担して取り組むことにより、児童の責任感・協調性を養い、目標を達成した充実感を味わわせる。

子ども達にとっては劇やダンス等を保護者や地域の皆様に見せる場であり【お祭りの】な要素が第一かもしれません。以前は確かにそういうふうを受け取られるところもありましたが、学校行事である以上「教育活動」です。当然子ども達にはねらいとしている姿への変容を学芸会への取組の中で期待しています。

「うちの子には①番をがんばってほしい。」など家庭の願いもあると思います。ご家庭においても、子ども達が学芸会への取組の中で、今の姿よりも狙っている姿に近づいていったかを評価して子ども達に声をかけてほしいと思います。家庭と学校が同じ思いで子ども達に力をつけていきたいと思います。発表というゴールを目指して取り組んでいく過程での子ども達の成長がとても楽しみです。

浜中地区文化祭も開催します

学芸会当日には、浜中地区文化祭(作品展示)も本校で実施しています。学芸会と合わせて、地域の方々の作品もご覧になっていただきたいと思います。

浜中小学校ホームページ 随時更新中!

右のQRコードを活用してアクセスして下さい。



修学旅行の様子

8月29日～30日の一泊二日で5・6年生が修学旅行に行ってきました。その様子を紹介致します。



帯広駅前で集合写真。みんな元気です。この後、荷物を預けて市内の自主研修に向かいました。

昼食。帯広といえばこのどんぶりですね。そんなに食べて大丈夫?ペロリ、とたいらげたのかな?



ホテルでの女子会。何を話していたのでしょうか? 昼の自主研修の疲れも感じられない笑顔です。



2日目のシープドッグショー。なかなか見応えのあるショーでした、と感想も聞こえてきました。

